

## 第 1 回委員会が出された意見（概要）

## 1 導入が望まれる機能等に関する御意見

- ・ 県工業試験場跡地の大型バス駐車スペースは、県バス協会が県と協議して整備されたもの。これがなくなることは、公共交通事業者として絶対に受け入れられる話ではない。
- ・ 県工業試験場以前は、師範学校だったという経緯を考えると、公有地であり公益に資する利用を前提として検討すべきではないか。  
公益性の中身は、誰もがアクセスできる土地といった視点で検討していく必要がある。
- ・ 西口駅前広場は、非常に手狭な中で、観光バスの駐車場以外にも路線バスやタクシー乗り場、一般駐車場、巡回バスの待機場など多くの機能を果たしており、観光バス用の同跡地の大型バス駐車スペースがないと駅前広場の交通結節点の機能として成り立たない。
- ・ 建設中のマンション 2 棟の完成後を想像すると、少し窮屈な印象を持つ空間であり、また、このエリアには住民の方々が憩える公園が圧倒的に少ないように感じている。  
同跡地には、敷地いっぱい建築物を造るのではなく、災害時の防災機能としての役割も期待できる公園など開かれた空間を確保することが望ましいのではないか。  
収益性や経済性も考慮すると、敷地の全てを公園というわけではなく、一部に核となる施設を配置して、そこに地域の方々や観光客の方々が楽しめる拠点を造ってはどうか。
- ・ 工業試験場の跡地ということ踏まえ、この場所が鹿児島の産業の下支えを担ってきた役割等を土地の記憶として次世代に繋げていくということも大切ではないか。
- ・ 本委員会は、鹿児島中央駅を中心としたまちづくりに、もっと広く言えば鹿児島市、鹿児島県のため、魅力的な鹿児島づくりのために、どのように同跡地を活用するかという視点で議論するためにあると思っている。

- ・ 新幹線が開業し、中央駅周辺はにわかに活況を呈したことにより、ホテル、アミューズメント、会議室、飲食業といった街に必要なアイテムは全部そろっている気がするが、まちづくりという計画的なものがない中で、一つの統一感で作られたわけではなくバラバラに自然発生的に出来てきたと思う。  
今回の検討に当たっては、これだけ新幹線の発着駅に近い場所で非常に貴重な場所でもあり、既存施設も活かし相乗効果も出しながら、新幹線を利用して来県する県外客の誘客に寄与する場所にすべきではないか。
- ・ 少し時間がかかるかもしれないが、非常に重要な場所であり、周辺のまちづくりを考えるに当たっては、歴史軸、時間の軸であるとか、あるいはもっと広い空間の軸の中で議論をすることが必要ではないか。
- ・ 地域の代表としては、ビルを建てるのではなく、防災を考えて多目的な公園など住民の安心安全を高めるための施設を造っていただきたい。周りはマンションだらけになってしまうので、そういう空間も必要。
- ・ 経済から見ると、陸の玄関口である中央駅から天文館やウォーターフロントに周遊していただくということが観光の最大効果であり、交通結節点としてのファンクションをどうやって上げるかということが大事ではないか。
- ・ 周辺には様々な機能はもう揃っていると思う。では、何が足りないのかと考えたときに、最近の各都市では、シビックプライドということ掲げて、どう醸成していくかということをやっている。シビックプライド的なものを持つような場所の一つが公園などではないか。  
今回は、県有地なので、県土全体を見た上でどういう活用があるのか考える必要がある。  
世界各地で美術館を建てたら、アートによる活動が周辺に波及し、回遊性が生まれ、中心市街地が活性化したという話もある。ここでは、あえて美術館とは言わないが、市民や県民のアートデザインに関わる活動を受けとめるような場所として、公園などのオープンスペースにそのような機能を持たせるといった議論もできたら良い。
- ・ 地元の代表として本委員会に参画するにあたり、地元の皆さんから出たのは渋滞の懸念だった。西口駅前広場に、バスの駐車場8台、それからタクシー乗り場があり、更に一般駐車場が10台。この一般駐車場に駐車しようとする車が渋滞の起点になってしまうので、この10台分の一般駐車場も同跡地に移せば、周辺の渋滞が緩和するのではないか。

- ・ 大型バス駐車スペースは、同跡地の機能として位置づける必要性を感じる。その必要性を裏づける詳細な利用実態や周辺の同様の機能を有する土地の有無などの追加の情報を提供してほしい。
- ・ 都市防災上の公共の緑地等も同跡地の機能として必要だと感じるが、同様の機能を有する緑地等が周辺にどの程度あるか、そういった情報も提供してほしい。
- ・ 交通結節点であるため、JR九州の鉄道事業と連携した利活用方法というのでも検討する必要があるのではないかと。そういった観点でJR九州の意見を聞いていただきたい。  
併せてバス・タクシー・レンタカー・シェアサイクル・運輸・観光など、交通・物流・観光にかかわる皆様の意見も聞いていただきたい。
- ・ 同跡地の利活用については、民間事業者が開発のアイデアを聞いてみる必要もあるのではないかと。
- ・ 周辺の既存機能がどのようなものがあるか、西口として同跡地にどのようなものを求めていくのかを、広い視点からしっかり見ていく必要がある。
- ・ 交通事業者の立場としても、新幹線を降りてから、回遊性や広がりにつながる機能といったところも必要と感じている。
- ・ 中央駅周辺の全体的な機能を見据えながら、一番、鹿児島県として良い方向に進んでいければよいと思っている。
- ・ 屋台村に類似した県外の食事が食べられるような飲食施設ができたら面白い。
- ・ 地域住民としては、何か建物ができるとなると、まずは車が増え混雑するなという気持ちが強い。何か建物ができることは、多くの皆さんのためになることだとは思いますが、これ以上、車が増えたらどうなるのだろうという気持ちもある。
- ・ タクシー事業者として、一番困っているのは、西口駅前広場のタクシー乗り場の渋滞の問題。観光バスや一般車両が西口駅前広場に押し寄せて、タクシーが出られない。同跡地の大型バス駐車スペースは、是非存続していただきたい。
- ・ 人間がどうスムーズに流れるかが重要であり、まずは、道路の整備、駐車場の確保、その後に箱物の話である。そういった全体的なマスタープランをどうするかがまちづくりだと思う。

## 2 同跡地周辺の現状に関する追加の情報に関する御意見

- ・ 中心市街地の最初の区域指定の段階では、西口近辺は中心市街地に含まれていなかったと思う。その後、中心市街地の範囲を拡大したときに入ってきたと思うが、西口近辺の都市計画法上の用途地域が商業地域になったのはいつか。
- ・ 大型バス駐車スペースは、同跡地の機能として位置づける必要性を感じる。その必要性を裏づける詳細な利用実態とか、周辺の同様の機能を有する土地の有無などの追加の情報を提供してほしい。【再掲】
- ・ 都市防災上の公共の緑地等も同跡地の機能として必要だと感じるが、同様の機能を有する緑地等が周辺にどの程度あるか、そういった情報も提供してほしい。【再掲】